

能力本位で 活躍ができる

会津若松税務署 管理運営部門

Naito Masaki

内藤 雅規

国税専門官/H27採用



Q

現在の仕事について



私は現在、管理運営部門で内部事務に従事しています。

具体的には、申告書・申請書の受付、納税証明書の発行、国税の領収、一般的な税に関する相談といった窓口事務や国税の債権管理、申告書の入力事務を行っています。

管理運営部門は、多くの納税者と接する機会があるため、幅広い知識と親切丁寧な対応が必要となります。

Q

採用前と採用後の職場のイメージの違いは

職場に入る前は、公務員は年功序列というイメージがあったため、歳を重ねた人が役職に就いているものと思っていましたが、実際には、若くして役職に就いている人も存在し、年齢に関係なく能力に応じてしっかり人事評価がされている職場であると感じました。

また、期首期末に面談もあり、評価結果の開示も希望できるなど、人事評価においても公平性が確保されていることに驚きました。



Q

仕事で困った時の解決方法は



すぐに先輩や上司に報告・相談をするようにしています。

普段から組織で仕事をしているという意識が高く、何かあればすぐに報告するのが当たり前という雰囲気があります。

特に、先輩職員や上司は若手職員のことを気に掛けてくれているので、とても相談しやすく、一人で抱え込まずに相談すれば大抵のことは解決できます。

ただ、何度も同じことを聞くことのないよう、しっかり覚えて次に生かすよう心掛けています。

皆さんへのメッセージ

税務の仕事は高い専門性が求められますが、研修制度が充実しており、相談しやすい環境も整っているので、しっかりと専門知識を身に付けることができます。

また、ワークライフバランスも重視されており、多様な働き方に理解のある職場です。

やりがいのある仕事をしつつ、私生活も大切にできる、そんな職場で皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

